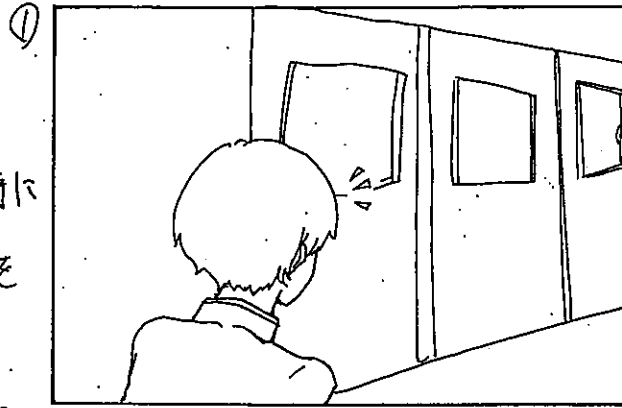


作品のタイトル：踏み出した一歩で変わる未来。

ストーリーの展開

ナレーション「あ、せんぱい」



①
昨日の放課後、
ドアから教室をのぞいた時に
自分に対してのいじめを
やめろという第三者と、
主犯たちを見てしまう。

①~③
「昨日、いじめをやめろと
言っていた。これでもと
大きくなったらどうしよう。」

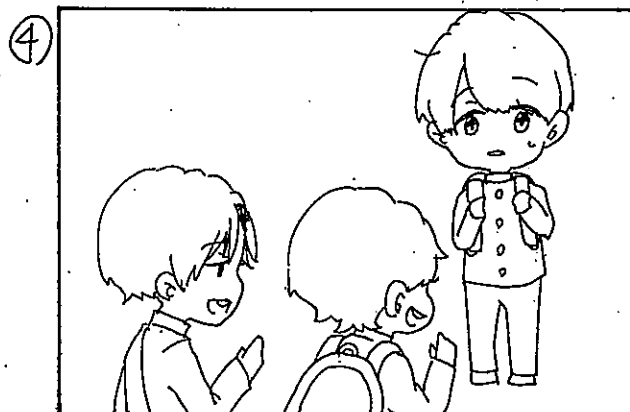


②
第3「もうやめろさ。」
主犯「はあ？」



③
次の日の朝、
廊下を歩いているが、
途中で立ち止まる。

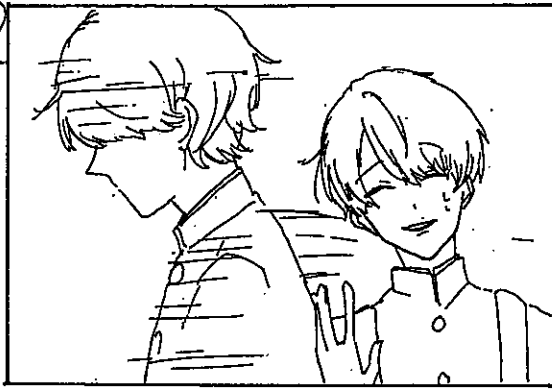
「早くはどうなるの？」



④
すると挨拶を返水、
驚く。

「おはよう。」
「おハヨ一」
主「... え？」

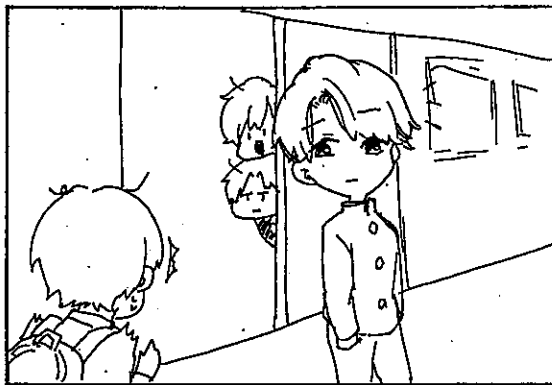
⑤
ましろなくも返すと、
すれちがいに いじめの主犯が
出てくる。



主「ええ... あ、はい。」

（入っていった二人は、
ドアからのぞいている。）

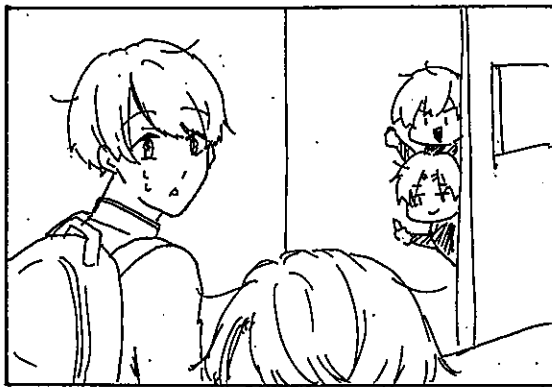
⑥
ましろを一瞥し、
廊下を歩いていく。
すれちが... さすに、
挨拶される。



主「あ...」

主犯「... ハヨ。」

⑦
驚きながら
挨拶を返す。



主「... あいほう。」

(BGM: 軽いピアノの音)

二人がかける。

⑧
安心から、
表情が“サカウク”



『踏み出した一歩で
変わる未来。』